

【取組内容③】「1人1台端末の標準仕様を日常の連絡ツールとして活用する工夫」

- ・ 職員，生徒の日常での連絡をGoogle Classroomで行う
 - ・ 職員，生徒が負担感を感じることをないように簡単な実施方法をとる
- 〈具体的な方法例〉
- ① 背面黒板での教科連絡等を写真に撮ってclassroomに載せる
 - ② 各学級の係or日直の生徒が行うようにする
 - ③ 委員会や教科の連絡やアンケート等もclassroomで実施 など

3年生を送る会合唱曲アンケート



毎日の教科連絡等



【取組内容③】「1人1台端末の標準仕様を日常の連絡ツールとして活用する工夫」

委員会からののお知らせ等（生徒から）



3年生進路関係のお知らせ

4 高校見学などのお知らせ

千葉県立	高等学校（要予約：10月12...	最終編成：10月30日
☆千葉県立	高等学校 文化祭のお知らせ...	投稿日：10月27日
千葉県立	高等学校学校説明会のお知らせ...	投稿日：10月27日
千葉県立	高校 入試説明会について	投稿日：10月24日
千葉県立	高等学校 公開授業及び学...	投稿日：10月24日
千葉県立	高等学校 学校説明会のお...	投稿日：10月13日

変容したこと等

- ・ 欠席生徒等への連絡時に教科連絡や持ち物について、口頭で伝える必要がなくなった。
- ・ アンケート集計作業が効率化され、業務改善に繋がった。
- ・ 文字に残ることで、電話や口頭での「言った、言わなかった」がなくなった。
- ・ 生徒自身が日常的に活用することで、生徒のデジタルスキルが向上した。

【向上した具体的なスキル】

タイピング、画像の切り貼り等の処理、アンケートフォームの活用、リンクの貼り付け、スライドの作成等各種ソフトの利用方法

【取組内容①】一人一台端末の標準仕様を日常の連絡ツールとして活用する工夫

《欠席者や長欠生徒の授業参加（オンライン）の方法について》

- ・欠席者や出席停止生徒，長欠生徒等のオンライン授業参加について，生徒が実際にPCを介して授業へ参加できているかを確認できるようにする。
- ・多様な生徒に対応するため，オンライン授業へ参加を可能とし，参加生徒と同じように課題に取り組むことができるようにする。

〈具体的な方法〉

『オンライン授業参加記録フォーム』をつくり、授業毎に1時間の授業を受けた感想，学んだ内容等を振り返りとして提出する。
年度当初に保護者会等で周知，確認をした。

変容したこと等

- ・出席の基準をはっきりとさせることができた。
- ・課題ができたことで，生徒はチャット等で質問をしながら意欲的に学習を進めることができた。
また，授業の感想や概要をまとめるだけでも良い設定となっているため，フォームの回答率は上がっている。
- ・長欠生徒についてはあまり効果が上がっていないところもあるため，より良い方法を更に検討していく必要がある。

授業参加フォーム

3年生オンライン授業参加記録フォーム

アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

1 日付(月)*

選択

2 教科*

選択

8 学習内容*

回答を入力

9 授業を受けて分かったこと*

回答を入力

送信

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを保護しないでください。

【取組内容①】「全校、学年で行う行事等でのクラウド環境の活用」

- ・ 全校行事等でクラウドを利活用し，協働的に学習できる場をつくる。
- ・ クラウドを利用することで，業務改善につなげるだけでなく，生徒と向き合う時間を確保することにつなげる。

〈具体的な方法例〉

- ① 生徒総会の議案書をデータ化（ペーパーレス）
- ② 林間学校・修学旅行のしおり作成をクラウドで行う。
- ③ 体育祭練習計画（実行委員）のデータ化
- ④ 生徒会役員選挙、演説会の原稿・ポスター作成をデータ化



生徒総会（ペーパーレス化）



議案書をストリームへ



クラスコメントを追加...

令和5年度

生徒総会



目次

	P. 1
報告	P. 2
3. 委員会活動報告	P. 3 ~
学級→生活→学習→整美→保健→歌声→図書→放送	
4. 部活動活動報告	P. 11 ~
野球→陸上→バスケットボール→卓球→バドミントン→音楽	

リーディングDXスクール事業【実践事例】

柏市立手賀中学校（千葉県）

【取組内容①】「全校、学年で行う行事等でのクラウド環境の活用」

ホーム (スローガン)

体育祭スローガン投票

アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の欄です

次の中から体育祭にふさわしいスローガンを選択してください*

- 熱血魂を燃やせ～勝利へと輝け
- 精神一擧～挫めない心
- 一蓮托生～心を一つに優勝を！～
- 百戦錬磨～心を熱くなれ！！そして優勝を目指せ！！～
- 「初志貫徹～諦めないで最後まで～」
- 華気迫合
- チームみんなで一致団結してお互いさいあいながら、優勝を掴え！！*
- 嵐林火山
- 限界突破
- 我武者羅～元気・やる気・燃焼！～
- 力を合わせてつかめ！優勝！
- 一致団結 最後まで力を振り絞り優勝目指せ
- *勝敗突破戦（かっぱ丸げせん）

フォームをクリア

ワードを送信しないでください。

このフォームは柏市教育委員会 内部で作成されました。不正行為の報告

Google フォーム

生活部会

宿泊学習しおり原稿や調べ学習をデジタルで作成

柳谷観音 楊谷寺

毎月17日のご縁日

10時～13時(ワークショップ期間中は16時まで)

拝観料：800円

送付先：ご本願寺様印や申し花束印、LOVE御朱印

修学旅行 表紙絵アンケート

アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の欄です

名前*

回答を入力

最も素敵だと思う表紙絵を1つ選んでください。*

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

送信

フォームをクリア

変容したこと等

- ・ 生徒総会の議案書は印刷することなく、簡単に共有できるようになった。
- ・ 宿泊学習のしおりや選挙等の読原稿等のデータ化によって、作成及び添削時間が手書きに比べて少なくなった。手書き作業による生徒の負担感が減った。
- ・ 体育祭の練習計画等も書き直しが楽なので、生徒・教師ともに時間の削減になった。
- ・ 調べ学習等はイラストや画像の貼り付けが簡単になり、手書きでなかなか進められない生徒も比較的提出ができる環境になった。

【取組内容④】「校内研修のDX化、効率的な研修体制の確立」

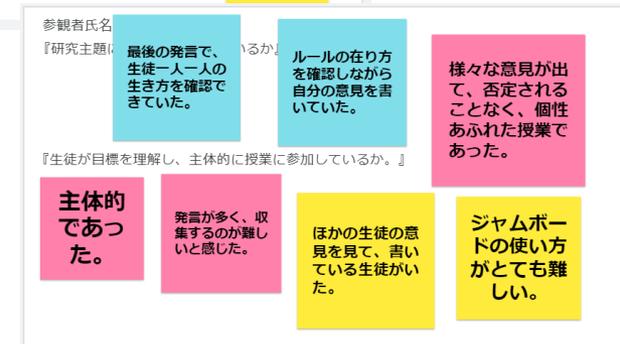
- ・生徒同様に研修する際に、使用するシートをクラウド上で白紙の段階から共有して、常に共有できるよう工夫。
- ・議事録等もすべてクラウドを活用し、記録していくことで効率化を図った。

〈具体的な方法〉

- ・Jamboardを利用し、白紙から情報共有をした。
- ・授業者、参観者、講師の方の発言等、議事録を紙からクラウドを活用したデータ記録に変える。

変容したこと等

- ・記録者の大幅な負担軽減につながった。
- ・データ記録なので、その後の情報処理や活用がしやすくなった。
- ・Jamboardをプロジェクトに投影しても付箋の文字が見えなかったが、共有していることで手元で確認ができた。
- ・対話の時間を多くとることができるようになった。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

柏市立手賀中学校（千葉県）

【取組内容①】「オンライン掲示板アプリを利用した協働学習」

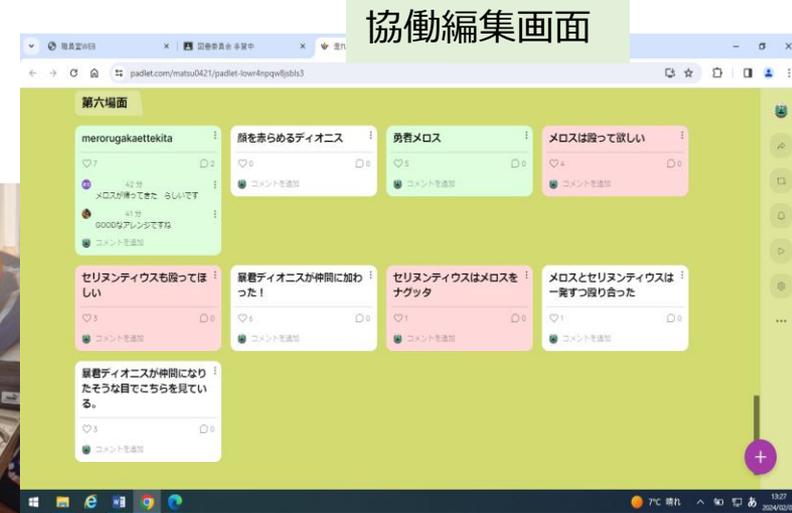
- ・ オンライン掲示板アプリを用いて話の構成を捉える活動

〈具体的な方法〉

- ・ グループごとに物語が動く「発端」となる場面に色付けし、展開の効果をまとめ、話の構成を可視化する。
- ・ オンライン掲示板アプリの協働編集画面では、良いと思ったら♡（いいね）が押せ、コメントを補足することができる。



物語の構成をグループワークで可視化していく



変容したこと等

- ・ 仲間の進捗状況が共有画面を通じてスクリーンや個人の画面で見ることができ、仲間を参考にしながら個人学習ができることで自力で学習を進めることができた。
- ・ コメント機能があり、集団での活動が苦手な生徒もリアクションがもらえる機能があることで、安心して学習できるようになった。
- ・ 生徒が使い慣れてくるとソフトの新たな使い方も発見でき、学習の幅を広げることができた。

【取組内容①】「技術：協働学習とプレゼンテーションを通じた学習」

〈具体的な方法〉

- ・「エネルギー変換の技術」の単元。現代社会において、重要なエネルギー資源となる電気について、『日本における発電方法は何が一番適しているのか』を課題として班ごとにプレゼンする。
- ・発電方法、日本の地域性や社会性について、教科横断的な視点でも生徒が主体的に情報整理・活用をして学習できるようにする。
- ・Googleスライドを活用し、自分に与えられた部分のスライド作成について生徒が個別最適に学習・作成できるようにする。
- ・プレゼンのルールを決め、必ず全員が発表できるようにするとともに、他己評価をし、優勝チームを表彰するプレゼン大会形式で発表時間を設ける。

グループで根拠ある情報を元にスライド作成！



変容したこと等

- ・プレゼンのポイント（根拠となる数値やグラフを使用すること）を明確にすることで、溢れる情報の整理の仕方やまとめ方の技能が高まった。
- ・協働学習でプレゼンの構成や準備をすることで、対話が非常に多くなった。



生徒作成の発表スライド



リーディングDXスクール事業【実践事例】

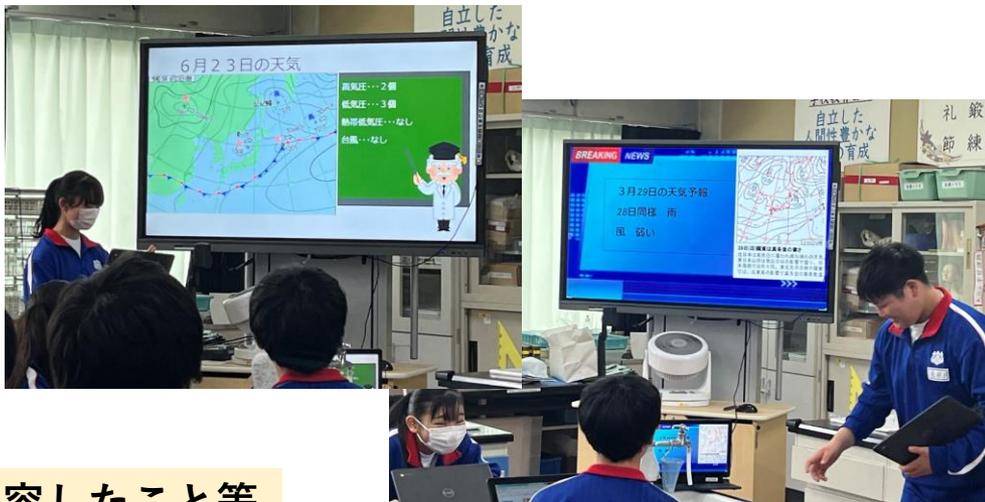
柏市立手賀中学校（千葉県）

【取組内容①】「理科：協働学習とプレゼンテーションを通じた学習」

〈具体的な方法〉

- ・「気象」の単元。「ニュース番組のお天気コーナー」のように今日の天気予報を紹介し、明日の予報も併せて伝えていく。
- ・4～6名の班ごとに気象庁の過去の天気図から日程を一つ決めて調べ、発表の資料を製作。
- ・Googleスライドを活用し班ごとに協働制作できる環境を整える。
- ・「TV番組風に発表しよう」というコンセプトにすることで、生徒が楽しく準備できるようにするとともに、日常生活との関連性を高める。

班でオリジナリティ溢れるスライド作成



ニュース番組風に制作



変容したこと等

- ・実生活の中で身近にあるものと関連付けることで、より生徒が天気について主体的に学習する姿が見られた。
- ・TV番組風というコンセプトにすることで、理科が苦手な生徒も前向きに楽しく学習する姿が見られた。
- ・班での協働活動にすることで、より対話を増やすことができた。